

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（39） 学校名 豊田市立若林東小学校

1 テーマ

地域とかわり、地域に学び、地域とともに、互いに高め合う活力ある学校づくり

2 ねらい

- ・保護者や地域、専門的な立場の人との連携を密にして児童理解に努める。
- ・教科・領域等の学習や読書活動などの中で地域の方から学んだり、一緒に活動したりする。また、地域の方から学んだことを、発信していく。これらの活動を通して学校と地域が互いに高め合う関係を築き、地域とともにある学校づくりをしていく。それにより、地域を愛し、豊かな心を育むとともに、自ら学ぶ力を育てる。

3 活動内容

- (1) [読み聞かせ]: 心の教育・コミュニケーション能力の育成を図るため、地域の方とふれあいながら読書活動を行う。
- (2) [花壇]: P T AやO B会、老人クラブ、園芸サポーターと児童緑化委員会と一緒に活動し、花いっぱいの花壇づくりをする。
- (3) [生活科・総合的な学習での交流]: 地域の方、老人クラブ、こども園などとの交流を通して、思いやる心を育て、ふれあう喜びを味わう体験活動を行う。(田植え・稲刈り体験、大豆、じゃがいもの栽培、昔の遊びの会など) 地域の方から学んだことを、保護者や地域の方に発信する。
- (4) [サポーターとの交流]: 学習環境整備や学習支援をしていただく活動を通して、地域の方とのふれあいを深める。
- (5) [ありがとうの会]: 人を思いやる心やお世話になった方々への感謝の心を育てるために、地域の方に感謝する場をもつ。
- (6) [クラブ活動]: 個性の伸長を図るために、各分野の専門的な地域講師を招聘し、一緒に活動する。

4 成果と課題

(1) 成果

- ・地域講師による読み聞かせを行うことで、読書への興味・関心が高まり、豊かな心を育むことができた。また、学校や家庭での読書習慣の啓発にもなった。
- ・地域の方とかわりながら一緒に活動することで、交流活動への喜びを味わわせるとともに、地域に学び、地域を愛する気持ち、地域の方へ感謝する気持ちを高めることができた。

「けん玉ができるようになってびっくりしました。おじいちゃんがゆっくりおしえてくれて、がんばれました。」(1年生感想)

「ジャガイモを土にうえるときのコツをおしえてもらって、上手にできました。収穫の時は、土の中からジャガイモがたくさん出てきて楽しかったです。」(3年生感想)

「田んぼに入ると足がぬかるんで歩きにくく、とても大変でした。でもさわやかクラブの方が教えてくれたので、何とか上手に植えることができました。お米作りのたいへんさを体験して、少しだけ農家の人の苦勞が分かりました。」(5年生感想)

「地域について調べてみて、今まで気づかなかったことがたくさんあることが分かりました。インタビューでは、地域の方が優しく教えてくれて、知らなかったことをたくさん知ることができました。若林の人たちに感謝の気持ちが大きくなりました。」(6年生感想)

・地域の伝統文化を体験的に学ぶことで、地域の伝統文化を大切にする心や伝承していこうとする気持ちをもつことができた。

『若林のうた』は下校の時に流れているので知っていたけど、いろいろなバージョンがあることにびっくりしました。踊りをおどってみて、とても楽しかったです。」(3年生感想)

「チャラボコをはじめてやって、音がそろったときとても気持ちよかったです。たたくタイミングがむずかしかったけれど、何回も練習してできるようになりました。」(3年生感想)

「和太鼓を力いっぱいたたいたときの響きがとても気持ちよかったです。運動会では和太鼓クラブの演奏ができて、緊張したけどとても気持ちよかったです。」(6年生感想)

- ・栽培活動や緑化活動を通して、豊かな感受性や創造性を育てることができた。
- ・校内整備員を配置したことにより、木の剪定や草刈り、花壇の整備など、校内環境が整った。
- ・保護者アンケートでは、88.6%の保護者が「特色ある学校づくり事業を活用し、特色ある教育活動を行っている」と答えた。

## (2) 課題

地域講師の高齢化が進んでいるため、地域コーディネーターと連携しながら、新たな教育資源や教育していただける人材の開拓を進め、さらに地域と共働した教育を推進していく必要がある。

## 5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページを随時更新し、各学年の取組を紹介した。
- ・学校だよりで、毎月学年の取組を紹介した。
- ・学習発表会や授業参観で、保護者や地域の方にも参観していただき、特色ある学校づくり推進事業の取組に関する発表を行った。